

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	8
2 委員の辞任	8
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	8
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	9
3 機能別委員会の開催とその議題	9
4 分野別委員会の開催とその議題	10
5 課題別委員会の開催とその議題	18
6 若手アカデミーの開催とその議題	18
7 サイエンスカフェの開催	18
8 記録	18
9 総合科学技術・イノベーション会議報告	18
10 慶弔	19
11 インパクトレポート	19

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
11月26日(木)	記者会見(日学)	梶田会長 菱田副会長 望月副会長 高村副会長 小林アドバイザー
11月28日(土)	学術フォーラム「新型コロナウイルス感染症コントロールに向けての学術の取り組み」	梶田会長
12月15日(火)	防災推進国民会議(Skype)	梶田会長
12月16日(水)	井上信治内閣府特命担当大臣(科学技術政策担当)への「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて(中間報告)」の手交、意見交換	梶田会長 菱田副会長 小林アドバイザー

注) 部会、委員会等を除く。

2 委員の辞任

地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同
地球環境変化の人的側面(HD)分科会

亀山 康子(令和2年12月3日付)

健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会

越智 光夫(令和2年12月7日付)

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

(1) 第二部役員会(第2回)(11月26日)

- ① 第二部関連学術連合の学術協力団体への登録について
- ② 学術フォーラム「新型コロナウイルス感染症コントロールに向けての学術の取り組み」について
- ③ ゲノム編集技術のヒト胚への応用の検討
- ④ その他

(2) 第二部役員会(第3回)(12月24日)

- ① 第二部における新型コロナウイルス感染症拡大に関わる活動
- ② その他

(3) **第三部拡大役員会** (第4回) (12月24日)

- ① R3年度第三部夏季部会について
- ② 第三部附置分科会の設置について
- ③ 部をまたがって横断的に取り組むべき課題の候補について
- ④ その他
 - ・ 第三部予算執行状況について
 - ・ 今年度内の会議開催計画について (調査結果)

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

なし

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) **科学者委員会男女共同参画分科会** (第1回) (11月30日) ※オンライン開催

- ① 役員の選出について
- ② 25期の課題について
- ③ アンケート検討小分科会の設置について
- ④ その他

(2) **科学者委員会学協会連携分科会** (第1回) (12月2日) ※オンライン開催

- ① 役員の選出について
- ② 学協会・学会連合と日本学術会議の連携のあり方について
- ③ 今後の分科会の進め方について
- ④ その他

(3) **科学者委員会** (第2回) (12月10日) ※メール審議

- ① 【地区会議】所属地区の変更
- ② 後援名義の承認 (2020年度全国公正研究推進会議) について
- ③ 科学者委員会運営要綱の改正について (男女共同参画分科会アンケート検討小分科会の設置)

(4) **国際委員会** (第2回) (12月21日)

- ① 代表派遣候補者の特任連携会員への推薦について
- ② 国内会議の後援申請について

(5) 国際委員会国際対応戦略立案分科会 (第1回) (12月11日)

- ① 役員の選出
- ② 国際対応戦略立案分科会の概要及び今後の進め方について
- ③ 日本学術会議のよりよい役割発揮に向けた検討について
- ④ その他

(6) 国際委員会フューチャー・アースの国際的展開対応分科会 (第1回) (12月16日)

- ① 役員の選出
- ② フューチャー・アースの国際的展開対応分科会について
- ③ FEの組織改編について
- ④ その他

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 史学委員会 IUHPST分科会 (第1回) (11月29日)

- ① 役員の選出について
- ② 国際会議対応について
- ③ 25期分科会の検討課題と目標、及び分科会開催スケジュールについて
- ④ その他

(2) 言語・文学委員会 人文学の国際化と日本語分科会 (第1回) (11月29日)

- ① 分科会役員の選出
- ② 提言案検討のための両ワーキンググループの討議結果の確認と分析
(別添資料2件)
- ③ 今後の予定
- ④ その他

(3) 地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星学委員会合同 地球環境変化の人的側面(HD)
分科会 (第1回) (12月3日)

- ① 委員の辞任について
- ② 分科会役員の選出と承認
- ③ 前期分科会の申し送り事項について
- ④ 今期の分科会の活動方針について
- ⑤ 小委員会の設置及び特任連携会員の推薦について
- ⑥ その他

(4) 社会学委員会 社会統計調査アーカイヴ分科会 (第1回) (12月4日)

- ① 委員の確認

- ② 役員の選出
 - ③ 22期からの活動と日本学術振興会「人文学・社会科学データインフラストラクチャー推進構築事業」の取り組み紹介
 - ・データカタログの整備
 - ・データの保存と共有
 - ④ 25期分科会の進め方について
 - ⑤ その他
- (5) **心理学・教育学委員会 脳と意識分科会** (第1回) (12月4日)
- ① 委員の紹介
 - ② 役員の選出
 - ③ 24期までの活動概要の報告
 - ④ 25期の活動について
 - ⑤ その他
- (6) **哲学委員会** (第2回) 及び**合同分科会** (第1回) (12月5日)
- ① 哲学委員会の構成と活動に関する説明／自己紹介
 - ② 分科会役員の選出と活動方針に関する討議
 - ③ 討議内容の報告
 - ④ その他
- (7) **地域研究委員会 地域研究基盤強化分科会** (第1回) (12月19日)
- ① 委員の決定
 - ② 昨期の「提言」の内容確認とそれへの「反響」の紹介
 - ③ タスクフォースもしくは小委員会の設置
- (8) **史学委員会 歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会** (第1回) (12月19日)
- ① 委員の確定及び分科会役員の決定
 - ② 報告「歴史的思考力を育てる大学入試のあり方について」のフォローアップについて
 - ③ 今日のシンポジウムの議論を通して
 - ④ 第25期分科会の重点課題について
 - ⑤ その他
- (9) **地域研究委員会 アジアの地域協力の学術的ネットワーク構築分科会** (第1回) (12月21日)
- ① 24期の活動報告
 - 1) 木宮先生ご報告 (2019年9月)
 - 2) アジア地域協力と学術的ネットワーク構築の公開シンポジウム (2019年12月)

- 3) 学術の動向への執筆 (2020年9月)
- 4) 国際シンポジウム (2020年3月延期分、2020年12月3、4、8日)
- ② 25期役員決定
- ③ 25期の活動について
- 0) 特任連携会員 (小谷汪之先生) の推薦について
- 1) アジア各国の学術団体との交流、シンポジウム
- 2) 学術の動向
- 3) 提言ないし報告
- 4) その他

(10) **地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同 地理教育分科会** (第1回) (12月21日)

- ① 役員決定について
- ② 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- ③ 分科会委員間のメールアドレス共有について
- ④ 小委員会の設置について
- ⑤ 特任連携会員について
- ⑥ 第24期活動の報告
- ⑦ 第25期活動の方向性について
- ⑧ シンポジウムの開催について
- ⑨ その他

(11) **社会学委員会 社会福祉学分科会** (第1回) (12月21日)

- ① 役員選出
- ② 特任連携会員の推薦
- ③ 今期の活動計画
- ④ その他

(12) **政治学委員会 比較政治分科会** (第1回) (12月22日)

- ① 委員紹介
- ② 委員長選出
- ③ 今期の活動について
- ④ その他

(13) **政治学委員会 政治過程分科会** (第1回) (12月22日)

- ① 委員長・副委員長・幹事2名の選出
- ② 本年度のシンポジウムについて
- ③ その他

第二部担当

- (1) **健康・生活科学委員会 家政学分科会** (第1回) (11月30日)
- ① 第25期家政学分科会 委員長、副委員長、幹事(2名)の選出
 - ② 第25期家政学分会の活動について
 - ③ 2020年度生活科学系コンソーシアムの活動につて
 - ④ その他
- (2) **基礎医学委員会 機能医科学分科会** (第1回) (12月3日)
- ① 役員(委員長・副委員長・幹事)の選出について
 - ② 連携委員の参加について
 - ③ 25期の活動方針について
 - ④ その他
- (3) **薬学委員会・食料科学委員会・基礎医学委員会合同 毒性分科会** (第1回) (12月5日)
- ① 役員の選出について
 - ② 議事要旨の提出に関する委員長一任について
 - ③ 委員会委員間のメールアドレス共有について
 - ④ 25期の活動について
 - ⑤ その他
- (4) **健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会** (第1回) (12月7日)
- ① 第24期日本学術会議、健康・生活科学委員会ならびに健康・スポーツ科学分科会のこれまでの活動の説明
 - ② 委員長の選任ならびに副委員長・幹事の指名
 - ③ 24期から持ち越した提言の表出計画について
 - ④ 25期に健康・スポーツ科学分科会が取り組む活動について
 - ⑤ 特任連携委員の指名について
 - ⑥ その他
- (5) **統合生物学委員会・基礎生物学委員会合同 生態科学分科会** (第1回) (12月7日)
- ① 第25期の役員選出について
 - ② 第25期の活動についての意見交換
 - ③ その他
- (6) **農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS分科会** (第1回)、**農学委員会 土壌科学分科会合同会議** (第1回) (12月9日)

- ① 分科会役員の選出
- ② 24期の分科会活動の概要報告
- ③ 25期の活動方針について
- ④ 特任連携会員の推薦
- ⑤ IUSS 分科会関連の代表派遣の申請
- ⑥ その他

(7) **農学委員会 林学分科会** (第1回) (12月9日)

- ① 分科会役員の選出
- ② 24期の分科会活動の概要報告
- ③ 25期の活動方針について
- ④ 特任連携会員の推薦について

(8) **基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 動物科学分科会** (第1回) (12月9日)

- ① 第25期の役員の選出
- ② その他

(9) **基礎医学委員会 IUPS分科会** (第1回) (12月14日)

- ① 委員長、副委員長、幹事の選出について
- ② 特任連携会員の追加について
- ③ その他

(10) **統合生物学委員会・基礎生物学委員会合同 進化学分科会** (第1回) (12月17日)

- ① 第25期委員紹介
- ② 第25期役員選出
- ③ その他

(11) **第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会** (第2回) (12月17日)

- ① 今後の活動について
- ② 大型感染症流行の際の感染者把握体制について
- ③ 北九州戦略について
郡山一明 北九州市危機管理参与の講演と質疑
- ④ その他

(12) **健康・生活科学委員会 高齢者の健康分科会** (第1回) (12月17日)

- ① 自己紹介
- ② 委員長及び役員の選出
- ③ 今期の活動方針

④ その他

(13) **健康・生活科学委員会・歯学委員会合同 脱タバコ社会の実現分科会** (第1回) (12月18日)

- ① 自己紹介
- ② 委員長及び役員の選出
- ③ 今期の活動方針
- ④ その他

(14) **健康・生活科学委員会・臨床医学委員会合同 少子高齢社会におけるケアサイエンス分科会** (第1回) (12月19日)

- ① 分科会委員長の選出
- ② 分科会のメンバー構成について
- ③ 25期の活動計画
- ④ その他

(15) **健康・生活科学委員会・基礎医学委員会合同パブリックヘルス科学分科会** (第1回) (12月24日)

- ① 今期分科会構成員について
- ② 委員長及び役員の選出
- ③ その他

第三部担当

(1) **地球惑星科学委員会 地球惑星科学企画分科会** (第1回) (11月30日)

- ① 第25期役員の決定について
- ② 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- ③ 分科会委員間のメールアドレス共有について
- ④ JpGU2021 ユニオンセッションの内容
- ⑤ 大型研究計画支援に向けた検討
- ⑥ 第2回地球惑星科学委員会の準備
- ⑦ その他

(2) **物理学委員会 天文学・宇宙物理学分科会** (第1回) (12月3日)

- ① 分科会委員長選出
- ② 共同利用機関報告
- ③ 24期からの引き継ぎ事項と25期の活動方針について
- ④ 今年度の活動内容について

⑤ その他

(3) 物理学委員会 IAU 分科会 (第1回) (12月3日)

- ① 分科会委員長選出
- ② 24期からの引き継ぎ事項と25期の活動方針について
- ③ 今年度の活動内容について
- ④ その他

(4) 環境学委員会 環境政策・環境計画分科会 (第1回) (12月5日)

- ① 委員の紹介
- ② 分科会設置の説明
- ③ 委員長の選出、副委員長・幹事の指名と承認
- ④ 小委員会の設置について
- ⑤ その他
 - ・議事要旨の提出に関する委員長一任について
 - ・分科会委員間のメールアドレス共有について
 - ・今後の分科会の持ち方について

(5) 総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会 (第1回) (12月7日)

- ① 経緯説明
- ② 分科会委員長選任
- ③ 副委員長・幹事指名
- ④ 25期活動方針等審議
- ⑤ その他

(6) 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 (第1回) (12月7日)

- ① 第25期役員の決定について
- ② 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- ③ 分科会委員間のメールアドレス共有について
- ④ 小委員会の設置承認について
- ⑤ 第25期の活動方針について
- ⑥ その他

(7) 総合工学委員会 原子力安全に関する分科会 (第1回) (12月7日)

- ① 経緯説明
- ② 分科会委員長選任
- ③ 副委員長・幹事指名

- ④ 25期活動方針等審議
- ⑤ その他
 - ・分科会委員間のメールアドレス共有について
 - ・議事要旨に関する委員長一任について

(8) **総合工学委員会 科学的知見の創出に資する可視化分科会**(第1回)(12月12日)

- ① 分科会委員長選任
- ② 副委員長・幹事指名
- ③ 25期活動方針について
- ④ 小委員会の設置について
- ⑤ その他

(9) **材料工学委員会**(第4回)(12月14日)

- ① 材料工学委員会関連分科会活動報告について
- ② 材料工学委員会委員構成について(継続審議)
- ③ 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- ④ 内外情勢について
- ⑤ その他

(10) **土木工学・建築学委員会企画分科会**(第1回)(12月15日)

- ① 分科会委員長、役員の選出
- ② 環境工学連合小委員会設置の審議
- ③ その他

(11) **情報学委員会 環境知能分科会**(第1回)(12月19日)

- ① 25期役員選出および委員自己紹介
- ② 24期活動状況
- ③ 25期活動計画(提言までの道り、目次案、今後進め方)
- ④ 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- ⑤ 分科会委員間のメールアドレス共有について

(12) **材料工学委員会 SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会**(第1回)(12月21日)

- ① 委員長、副委員長、幹事の選出
- ② 特任連携会員の任命について
- ③ 意思の表出案について
- ④ 第25期の活動方針について
- ⑤ 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- ⑥ 分科会委員間のメールアドレス共有について

⑦ その他

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 防災減災学術連携委員会 (第1回) (12月3日)

- ① 役員選出 (委員長・副委員長、幹事)
- ② 24期の防災減災学術連携委員会の活動報告 (24期最終委員会の議事録確認を含む)
- ③ 防災学術連携体 (2020年4月1日以降) の活動報告
- ④ 第3回防災推進国民大会 (2020年10月3日) の報告
- ⑤ 学術フォーラム「東日本大震災から10年とこれから」(2021年1月14日) の開催計画
- ⑥ 防災減災学術連携委員会の今後の活動方針
- ⑦ その他

6 若手アカデミーの開催とその議題

(1) 若手アカデミー会議 (第1回) (11月30日)

- ① 望月副会長挨拶
- ② 自己紹介 (1人30秒程度)
- ③ 若手アカデミーの趣旨説明及び前期の活動の紹介 (岸村24期若手アカデミー代表及び各分科会世話人)
- ④ 代表選出
- ⑤ 各分科会 の設置と今後の予定について (各分科会に分かれて)
- ⑥ 若手アカデミーの今後の運営について
- ⑦ その他

(2) 若手アカデミー運営分科会 (第1回) (12月16日)

- ① 若手アカデミー分科会の設置および構成員の選考について
- ② 特任連携会員の推薦について
- ③ その他

7 サイエンスカフェの開催

なし

8 記録

なし

9 総合科学技術・イノベーション会議報告

1. 本会議

なし

2. 専門調査会

12月14日(火)第11回基本計画専門調査会 (web)

3. 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員会合

11月26日(木) CSTI 木曜会合 *小林アトハザ-陪席
12月3日(木) CSTI 木曜会合 *小林アトハザ-陪席 (web)
12月10日(木) CSTI 木曜会合 *小林アトハザ-陪席
12月17日(木) CSTI 木曜会合

10 慶弔

・慶事

日本学士院新会員

高田康成 (元連携会員 (第20期))

金水敏 (現連携会員 (25-26期)、元連携会員 (第20期、第21-22期、第23-24期))

金出武雄 (元連携会員 (第20期、第21-22期))

西澤直子 (元会員 (第21-22期)、元連携会員 (第20期、第23-24期))

宮下保司 (元会員 (第20期、第21-22期))

11 インパクトレポート

(提言)「歴史的思考力を育てる大学入試のあり方について」
インパクト・レポート

1 提言内容

(1) 入試科目

- ・歴史系の入試科目は「歴史総合・日本史探究」および「歴史総合・世界史探究」とすべきである。
- ・新しい必修科目を大学入試の出題科目として、確実に高校生が必修科目を学習するようにする。すなわち大学入学共通テストでは、地歴科の入試科目は、「歴史総合・日

本史探究」「歴史総合・世界史探究」「地理総合・地理探究」とする。各大学の入試科目も同様に、必修科目を入試科目に取り入れる。

- ・「歴史総合」の入試問題の出題には、科目の趣旨を生かし、近現代の日本史と世界史を融合した内容だけでなく、歴史の学び方に関わる出題を心がける。また、中学校の歴史教育との接続を念頭に中学校までに学んだ内容を参照し出題することも妨げない。

(2) 出題の際の配慮

「歴史総合・日本史探究」「歴史総合・世界史探究」とともに、大学入試の歴史系科目の出題に際しては、次のようなことを考慮すべきである。

- ①基本的な歴史的知識（概念や時代像を含む）を問う問題と、多様な形式で歴史的思考力を測る問題をバランスよく配し、難易度の異なる問題を組み合わせるなどの配慮が望ましい。
- ②教科書に掲載されている事実や史資料に関する知識だけを問うのではなく、既知の知識や考え方をもとに未知の史資料や課題を考えさせる問題を積極的に出題する。
- ③表・グラフや図像を含む多様な史資料を深く読み解く力を見る問題、また文脈に応じた判断の論拠や証明の方法の適切さを問う問題など、出題パターンを多様化する。そのために、アクティブラーニングの過程を問題文に利用することはもちろんだが、高校の教育課程全体で思考力・判断力・表現力を育てることに鑑みれば、教科・科目の枠を越えた内容の出題も試みられてよい。
- ④知識を問うバラバラな小問を並べるだけでなく、複数の問いを関連づける、全ての問題の正解が一つの問題だけではなく、複数の正解がある問題も配置するなど、解答形式にも工夫する。

(3) 問題点の改善

歴史教育改革を定着させうる効果的出題を続けてゆくために、大学入学共通テストでは、次のように従来のセンター試験の問題点を改善する。

- ①出題に当たっては、必ずしも単年度の問題の中で完全に歴史上の地域や時代のバランスを取る必要はなく、数年単位でバランスが取ればよいものとする。
- ②すぐれた過去問や興味深い史資料は、一定年数経過後は若干のアレンジの上、再利用することを妨げない。
- ③各小問が完全に独立して解答可能でなくてもよい。また、別の設問、同時に実施される他教科・他科目の問題などが、解答の際にヒントになることを妨げない。

2 提言の発出年月日

令和元（2019）年 11 月 22 日

3 フォローアップ

- ・『学術の動向』24巻11号（令和元（2019）年11月）

特集「地理総合と歴史総合—何が変わるのか、どう向きあうのか」

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tits/24/11/_contents/-char/ja/

関連記事：若尾政希「歴史総合」（特集の趣旨）

鈴木茂「提言「歴史的思考力を育てる大学入試のあり方について」の意義」、
他

- ・日本学術会議史学委員会・中高大歴史教育に関する分科会と日本歴史学協会との共同主催による公開シンポジウム（令和2（2020）年10月18日13時～17時45分、オンライン開催）「大学入試改革と歴史系科目の課題」、
講演者等11名、参加者350名（事前登録者）
（もともと一橋大学を会場（一橋大学大学院社会学研究科共催）にして 令和2年3月20日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期した。）

4 社会に対するインパクト

（1）政策への反映

有

（令和2（2020）年10月21日に大学入試センターより、大学入学共通テストの2024年度以降の素案が発表された。それは、地理歴史について、「地理総合」と「歴史総合」を、それぞれ「地理探究」や、「日本史探究」「世界史探究」を組み合わせることを提案するものであった。この素案は、本提言「歴史的思考力を育てる大学入試のあり方」に沿ったものであった。）

- ・令和元年度科学技術白書 「第2部第1章科学技術政策の展開」の（78ページ）に本提言が紹介。

https://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2020/06/15/1427221_011.pdf

（2）学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

（a）学協会

- ・高大連携歴史教育研究会第6回大会にて関連シンポジウムを開催（令和2（2020）年7月25日、オンデマンド配信）

「特設パネル「高校歴史教育改革と歴史系入試科目のあり方」

（b）研究教育機関

- ・岡山朝日高等学校にて開催の岡山県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会歴史分科会で関連研究発表会・研究協議会を開催（令和2（2020）年2月3日）、提言者の一人桃木至朗が講演「新しい歴史教育が求める新しい知識と考え方」、他。
- ・令和2（2020）年2月12日に埼玉県立南稜高等学校にて開催の埼玉県高等学校社会科研究会歴史部会第3学期研究会で、提言者の一人近藤孝弘が講演（令和2（2020）年2月12日）「歴史総合の可能性を考える—ドイツの歴史教育学の視点から—」。

（c）市民

- ・市民向けの講演会にて提言者の一人近藤孝弘が講演(令和2年12月12日)「新科目『歴史総合』と『公共』の可能性について」(早稲田大学教育総合研究所主催 教育最前線後援会シリーズ第31回「新学習指導要領、どう変わるか」)

5 メディア

- ・日本教育新聞(令和元(2019)年12月9日号)
「日本学術会議 大学入試共通テスト 歴史科目の改善提言」
- ・教育新聞WEB(令和元(2019)年11月22日)
「大学入試で「歴史総合」から出題 日本学術会議が提言」
https://www.kyobun.co.jp/news/20191122_03/
- ・朝日新聞教育班 Twitter(令和元(2019)年11月22日)
「日本学術会議の分科会が、新しい学習指導要領に基づき改良される2024年度からの大学入学共通テストで、歴史総合という科目を、世界史探究や日本史探究と組み合わせ出題するよう提言しました。」
- ・大学ジャーナルONLINE(令和元(2019)年11月25日)
「歴史的思考力を測る大学入試を、日本学術会議が提言」
<https://univ-journal.jp/29055/>
- ・教育学界ニュース ReseMom.Biz(令和2(2020)年11月25日)
「【大学受験】必修修「歴史総合」出題……日本学術会議が提言」
<https://resemom.jp/article/2019/11/25/53512.html>
- ・ベネッセ 教育情報サイト(令和2年(2020)1月16日)
「入試の歴史を暗記から思考力育成へ 学術会議が提言」
<https://benesse.jp/kyouiku/202001/20200116-1.html>
- ・Schola 夢の志望校合格を応援する中学受験メディア[スカラ](令和2(2020)年2月17日)
「これからの「歴史」は暗記から思考力へ」
「日本学術会議が踏み込んだ提言をしているのには、理由があります。かつて、「世界史」が大学入試で必修となっておらず、高校でいわゆる「世界史未履修問題」が発覚しました。「歴史は暗記科目」という誤った認識が原因だとし、入試そのものから「考える」歴史に変えていこうとする意志が読み取れます。」
- ・朝日新聞(令和2(2020)年11月1日)
「学術会議、学校教育への提言は 学習データの利活用など意見を発表」の見出しで、
「学術会議の歴史学者らでつくる分科会は昨年11月、提言を発表。大学入試では、「歴史総合・日本史探究」、「歴史総合・世界史探究」、「地理総合・地理探究」と、科目再編の趣旨を生かす科目で出題すべきだと示していた。先月下旬で明らかになった大学入試センターの共通テストの素案は、その提言通りとなった」と報道。
<https://digital.asahi.com/articles/DA3S14679664.html>

6 意思の表出内容において、他の異なる意見との関係性等に変化があれば記載してください。

特に該当なし。

7 考察と自己点検

(a) 予想以上のインパクトがあった

(b) ほぼ予想通りのインパクトが得られた

(c) 期待したインパクトは得られなかった

[b] メディアの反応もあり、本提言に沿った大学入試センター「素案」が発表される等、ほぼ予想通りのインパクトが得られた。10月に行ったオンラインによる学術会議シンポジウムも多くの参加者を得て活発な議論を行うことができた。「歴史総合」という科目を定着させていくために今後検討すべき課題が見えてきたので、今後も、引き続き、積極的に提言を発出していきたい。

インパクト・レポート作成責任者

史学委員会委員長
史学委員会中高大歴史教育に関する分科会委員長
若尾政希
提出日 令和2年12月24日